様式第１号（第７条関係）

令和　　年　　月　　日

　中津川市長　様

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請者 | 〒 |  |
|  | 住所 |  |
|  | 氏名 |  |
|  | 連絡先 |  |

中津川市空家解体支援事業補助金交付申請書

　中津川市空家解体支援事業補助金交付要綱第７条の規定により、関係書類を添えて次のとおり申請します。また、私の属する世帯の全ての世帯員が暴力団員等でない、又は暴力団員等と密接な関係を有していないことを誓約します。

空家の概要等

|  |  |
| --- | --- |
| 所在地 | 中津川市 |
| 建築年月 | 年　　　月 |
| 構造規模 | 造り　　　階建て　　棟 |
| 床面積 | ㎡（　　　　　坪） |
| 空家となった時期 | 年　　　月 |
| 解体業者 | 住所： |
| 名前： |
| 工事費総額（税込） | 円 |
| 工事期間 | 年　　月　　日から　　　年　　月　　日まで |
| 備考 |  |

以下の該当する□に✓を入れてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 個人情報の取得 | □情報取得に同意する  □情報取得に同意しない | ※審査に必要な個人情報を取得し、確認いたします。 |
| 申請履歴 | □今回が初めて |
| 公共事業による移転等補償 | □対象外である |
| 市区町村税等の納付状況 | □世帯全員が滞納していない |
| 空家の固定資産税 | □課税されている |
| □申請書に記載した事項は、事実に相違ありません。 | | |

【添付書類】

□ 空家の位置図

　　※住宅地図やグーグルマップ等、場所が分かるもの

□ 空家の現況写真

　　※カラー写真１～３枚程度で、周辺と空家の全景が分かるもの

□ 解体工事見積書【写し】

　　※解体する業者は、中津川市内の法人または個人に限ります

□ 売買契約書【写し】

　　※空家を購入し、所有権移転登記を行っていない場合のみ提出が必要です

□ 申請者が属する世帯全員の住民票【原本】

　　※中津川市民の方は、市民課や地域事務所等にて

　　※他市町村在住の方は、住民基本台帳に登録をしている市区町村の戸籍・住民担当窓口にて

□ 申請者が属する世帯全員の市税調査承諾書【原本】

　　※申請する全ての方に提出していただく必要があります

□税金完納証明書【原本】

　　※申請者が他市町村在住の方のみ、申請者が属する世帯全員のものが必要

　　　⇒住民基本台帳に登録をしている市町村の税担当窓口にて

□ 空家の登記事項証明書【原本】

　　※登記事項証明書は法務局にて

　　※空家が登記されていない場合は、固定資産評価証明書を添付する

□ その他市長が必要と認める書類

　 □ なし

　 □ あり　□ 同意書　※相続登記が未済等により、申請者と空家所有者が異なる場合

　　　　　　□ 相続関係説明図　※同上（簡単な図で結構なので、相続人全てを記す）

　　　　　　□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【申請要件】

□ 個人が所有する市内に存する空家

□ 空家となって１年以上である

□ 空家に所有権以外の権利（抵当権、根抵当権等）が設定されていない

□ 公共事業による移転等の補償対象でない

□ 補助金交付決定前に解体されていない

□ 空家の所有者、相続人、所有者又は相続人から同意を受けた者である

□ 補助金の交付を受けようとする者（申請者）及びその者が属する世帯全員が、中津川市およびお住いの市町村において税金を滞納していない

□ 同一敷地内にある全ての空家を解体する工事である

　 ※建物の一部解体であったり、同一敷地内にある他の建物が残る解体であったりしない

□ 長屋住宅でない（隣宅と柱、梁、壁が共有している建物は長屋とみなします）

□ 市内に事業所を有する法人又は個人事業主が行う工事である

□ 解体工事に要する費用（消費税及び地方消費税を含む）が３０万円以上である

□ 属する世帯の全ての世帯員が暴力団員等でない、又は暴力団員等と密接な関係を有していない